



## 県立高田農業高等学校

### 学校行事、クラブ活動、農業クラブの紹介

学校行事は体育祭、高農祭（文化祭）、球技大会などがあり、主に生徒会が計画を立てて実施し、全校生徒が積極的に参加しています。

部活動には、運動部が13、文化部が5、それに農業高校にしかない農業クラブにも多くの専門分会があり、それぞれ熱心に活動しています。最近では、柔道部、空手道部、ボクシング部が全国大会に出場するなど活躍しています。文化部は文化祭・文化展を中心に活動しています。また、農業クラブの各専門分会では、全国大会、県大会で最優秀賞や優秀賞を授賞するなど、大きな実績を残しています。

#### 【主な学校行事】

入学式、卒業式、高農祭（文化祭）、修学旅行（2年）、球技大会、学校スキー（1年）、校内意見発表会、校内農業鑑定競技会、校内研究活動発表会



以下の文章は、令和2年度末に発行した生徒会機関誌をもとに掲載しています。

#### 【生徒会活動】

生徒会長として

生徒会長 山崎 丈

みなさんこんにちは。この度、生徒会長に就任しました山崎です。新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で体育祭や文化祭が中止になったため、昨年冬に実施した「高農フェ

ス」は、昨年度最初で最後の全校行事でした。初日はわからないことばかりで、足を引っ張ってしまう場面が多かったのですが、先輩たちの動きを見ながら何とか行事を成功させることができました。

フェス終了後、「来年度は二回開催して欲しい」という声が多く聞かれ、私もそれを強く実感しました。そこで、来年度球技大会の二回開催を公約に掲げましたが、よく考えると今年度は体育祭も高農祭も行うことができなかったのに、いきなり球技大会を二回行うのは難しいのでは？という思いになりました。

そこでまずは自分から率先してコロナウィルスの予防を徹底していきます。みなさんもうぜひ予防をお願いします。そして今年度の高農フェスのような盛り上がりと感動を一つでも多く経験できるよう、一緒に頑張りましょう。一年間よろしくをお願いします。

## 【クラブ活動】

### <運動部>

野球部、剣道部、バレーボール部、バスケットボール部、柔道部、陸上競技部、登山部、卓球部、バドミントン部、相撲部、空手道部、ボクシング部、ソフトボール部

### <文化部>

書道部、測量部、生活文化部、茶道部、文芸部

### <同好会>

テニス同好会、華道同好会



青春万歳！

ソフトボール部部長 細谷 優姫

青春とは、夢や希望に満ち活力のみなぎる若い時代のことをいいます。

同好会から部に昇格した今、大きな目標に向かってやる気に満ちあふれ一人一人輝いています。ある時は先生の強烈なノックを受け、ある時は筋肉痛に耐えながらバットを振り毎日充実した時間を過ごしています。今までなかなか勝てなかった試合で少しずつ勝てるようになり、努力が実ってきたと感じていますが、大好きな先輩と一緒に勝つことが出来なかったのが心残りでした。今年は心残りがないように、先輩や、応援して下さる先生方、保護者の方、関井先生、そして努力している自分たちのためにもこれからの練習を頑

張りたいと思います。一緒に頑張っている仲間と共に限りある青春時代を謳歌したいです。

目指せインターハイ！ みんなで広島行ってお好み焼き食べるぞ！ 青春万歳！

部活動を振り返って

陸上競技部部长 下鳥 颯大

私が、陸上競技部に入ってからもう三年が経ちました。一、二年生の時は練習がきつく長く感じた一年間も、三年生になり、部長になったもののコロナの影響で、今年は二回の大会にしか出場できませんでした。しかし、その中でも部の雰囲気を壊さないために励まし合ったり、休校明けの練習でも大会が無くて、普段通りに互いに競い合い、活気ある部活動にすることができました。そして、代替大会では、部員一人ひとりがベストを尽くし、タイムを更新することができたり、入賞することもでき、シーズン始めの大会にしては良い結果だと思います。そして私は、この三年間を通してコミュニケーションの大切さを学んだりと成長することができました。部活動は、結果だけではなく、自分自身も成長させます。一日一日が大きく変化しなくとも目に見えない変化は必ずあります。その小さな変化を大切にしたいと思います。

### 【農業クラブ活動】

農業高校で学ぶ

農業クラブ会長 森屋 里紗

高田農業高校は、生物資源科、食品科学科、農業土木科の3つの学科からなり、私は生物資源科農業生産コースで、米、野菜の栽培技術や経営について学んでいます。

農業高校（農業科目がある総合高校含む）には、農業クラブという全国組織からなる単位クラブがあります。本校もその一つであり、私もその一員です。令和2年度から高田農業高校は、新潟県連盟の事務局校となり、私は県連会長を引き受けます。県大会や北信越ブロック大会があり、勝ち抜くと全国大会に出場できます。この大会では、全国の農業高校の生徒と日々の活動や実践したことを話し合う機会があり、また意見発表、プロジェクト発表の競技では経験に基づく意見や研究成果などを発表し、農業鑑定競技では日ごろの学習の成果を競います。地元企業や大学などと連携して、新たな加工品を開発することや、地域の農業者や団体と連携して、農業の魅力を伝えるなど、多種多様なアイデアを出し合い、活動しています。

農業高校は、生命と向き合い、地域の農業、環境について学べる学校です。地域に支えられ、地域とともに育まれている学校です。高田農業高校で毎日充実した高校生活を送っています。



農業鑑定競技県大会



プロジェクト発表北信越大会



家畜審査競技県大会



平板測量競技県大会



全国大会優秀賞受賞者



プロジェクト発表県大会最優秀賞受賞

## 最後の農業鑑定

新潟県学校農業クラブ連盟 第70回 農業鑑定競技会  
分野「農業土木」最優秀賞 小松崎 千尋

私は今回農業鑑定競技県大会で最優秀賞を受賞できて、とても嬉しかったです。私は2年生で県大会と全国大会に出場し、優秀賞を受賞しました。しかし、最優秀賞を目標にしていたため、目標を達成させることができず、悔しい思いをしました。

しかし、今年度は、「最優秀賞を必ずとる！」ことを目標とし、新型コロナウイルスの影響で全国大会が中止になってしまったため、県大会のみの出場となり、全国大会で最優秀賞をとることは叶わなくなってしまいました。しかし、県大会で最優秀賞を目指して勉強内容を工夫したり、放課後を利用して友達と一緒に勉強に取り組んできました。

県大会当日は、昨年の大会出場の経験もあり、緊張しすぎずに、落ち着いて大会に挑むことができ、自分の全力を発揮することができました。

農業鑑定競技の経験は、高校生活での深い思い出を作ることができて良かったです。